

第 3 回

開催日時	平成 19 年 11 月 16 日(金) 午後 6 時 30 分～8 時 31 分	
開催場所	野方小学校 図書室	
出席者	委員	望月 清次、佐藤 泰義、北原 奉昭、石川 誠一、 本多 政良、島田 恵美子、福田 敬子、中島 亮子、 荻野 勉、猿田 えり子、岡安 進、本間 みどり、 花岡 光明、伊野 啓子、平島 信明、小山 薫、 青山 敬一郎 (敬称略、順不同)
	その他	小谷松教育経営担当課長、 岡山主査、神谷主事、岡田主事
	事務局	教育改革担当
会議次第	【議事】 1 野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について 2 その他 ① 次回の開催日程について	

第 3 回 野方小学校・沼袋小学校統合委員会 会議要旨

1 開 会

委員長

定刻になったので、第 3 回統合委員会を開会する。

2 議 事

議事(1)野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について

委員長

前回の統合委員会で、各委員からいろいろな意見が出され、特にオープン型教室がどのようなものか実際に見る必要があるとのことで、11月9日に豊島区立南池袋小へ見学に行ったところである。今日は、それを参考にしながら協議し、12月には統合委員会としての意見をまとめていきたいと考えている。

学校または各教室ではどのようなものが必要なのかということを中心に協議をしていきたい。

お手元に、「野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について」という資料があると思うが、1の「改築の概要」、2の「改築にあたっての基本的な考え方」については、すでに事務局より説明してもらったところである。本日は、3の「施設計画の方針」について、どのようなものが必要か各委員の意見を伺いたい。普通教室のオープン化にかかる検討については、各委員にそれぞれ意見があると思うので後にして、最初に(2)特別教室と(3)学校図書館について意見を聞きたい。

委 員

授業を進めるに当たっては、教材が必要である。先日視察した南池袋小にはかなり大きな教材室があったので、広くて使いやすい教材室が必要不可欠だと思う。

委員長

学年ごとに必要か。

委員

学年ごとはスペースの関係で難しいと思うので、特に教材が多い社会と算数。理科・音楽はそれぞれ準備室があるので、社会、算数、国語については一括して、1教室ぐらいのスペースのものが最低限必要だと思う。

委員

体育館のステージと音楽室が隣接しているといいと思う。学芸会とか音楽会とかで楽器を体育館に運んだりするのが結構大変なので、例えば体育館のステージの裏側に音楽室が配置されていると便利だと思う。

委員

体育館のステージと音楽室が隣接していると、楽器などの搬入がスムーズだと思う。今後、ユニバーサルデザインということでエレベーター等が設置されるということなので、楽器の搬入もさほど問題ないかもしれないが、そういう配置も視野に入れておく必要はあると思う。

委員

南池袋小もそうだったが、調べ学習とかで図書館とコンピュータ室は関係があるので、隣接か向かい側にあったほうがいいと思う。

委員

特別教室は物がかなり多いので、それをどのように収納するかが問題である。また、心の教室相談員の相談機能が十分に果たせるように保健室と相談室が隣接していたほうがいいと思う。

委員長

次に、(4)管理諸室と(5)主事室について意見はあるか。

委員

校長室と職員室とで、連携がとれる配置が必要である。また、主事室はセキュリティを考慮して、配置をしたほうがいいと思う。

学校で一番危機管理の上で重要なのは、子どもの事故が起きたときに、有機的に動くことなので、沼袋小のように職員室と保健室は近くに配置することがいいと思う。また、保健室は大きな机などに対応するため、体育館に近いほうがいい。

その辺を全部視野に入れて設計するとどこか我慢しなければいけないが、職員室を2階に配置することはよくないと思う。

委員長

職員室は校庭が見えるところがいいとよく言われる。

委員

会議室を管理諸室の中に入れて考えてもらいたい。それから、教職員用と子ども用の更衣室が欲しい。最近は4年生ぐらいからもう別々に着がえさせている状況である。

委員

コミュニティ型の学校を目指すなら、教職員、地域の方、PTAが使える会議室があればいいと思う。もし、職員室の中に会議室を取り込むのなら、別の会議室が必要だと思う。

また、PTA室はPTAの活動拠点となるが、地域の方の学校での活動拠点となるスペースをPTA室の隣あたりに配置すると思う。

委員

事務室に関連して、学校では膨大な紙類とか文房具類を使うので、それを保管する場所があるといいと思う。

それから、多目的室はランチルームとしても使え、地域の方も使えるようなものがあると思う。

委員

沼袋小のドリームルームは視聴覚室を兼ねている。床はフローリングにして、ランチルームにも使え、視聴覚室にも使えるなど多様に使えるものが一つあればよいと思う。

事務室の物品の収納がどこの学校でも困っているが、もう一つは机といすを中心としたロッカーなど、大きいものの収納も非常に困っている。

委員

大きなものには、テントや運動会用品、学芸会の舞台装飾、展示パネルなどもあり収納できる倉庫がほしい。

委員

沼袋小だと校務主事がいろんなものをつくってくれる。倉庫の一部を工房のようにし、作業ができる工具類が置いてある。倉庫兼作業場所みたいなところも必要かと思う。

委員長

(6)保健室、相談室については、できれば1階で職員室も並べたほうが良いという意見だった。

次に(7)多目的スペース、(8)少人数指導教室、(9)特別支援学級について(1)普通教室も含め意見を伺う。

委員

少人数指導の教室は、各学年の普通教室に近いところへ配置すべきだと思う。普通教室がオープン化され、南池袋小ぐらいのオープンスペースがあれば、少人数指導にも活用できると思う。

委員

普通教室のオープン化は、オープンスペースを多様に使えるので、それをどう生かすかということだと思う。

しかし、常にオープンにした状態では、音が漏れることやオープンスペースを人が通ることによる子どもたちの授業への集中力の低下などの問題もある。例えば生活科では、こんな勉強をしようとして決めてから、授業の途中で外へ出たり、あるいは社会科などの授業では、大体の目的が決まってから、パソコン教室や図書室に行って調べるといようなことがある。そのようなときに、普通教室で読み聞かせをしたり、集中して計算をしているときに近くのオープンスペースを通られると、少なからず影響を受けることになる。

これらに対応できるような設計をする必要があると思う。

委員

実際に仕切りができる杉並区立永福南小の資料を配付してある。

写真も載っているのですが、大体イメージはつかめると思うが、2枚目の写真は天井に黒いレールがたくさん走っているのがわかると思うが、そのレールについて立てを立てられるようになっていて、3枚目の平面図を見ると、点線で普通教室が分かれていて、ワークスペースとの間も仕切れるようになっている。

委員長

オープン化の教室が良いと思っている方も大勢いるが、ただ単にオープン化するのではなく、必要に応じて間仕切りできるものがよい。

校舎見学で南池袋小を見て、非常に子どもたちはおとなしくてよかったが、だれかが動き回ったらどうになってしまうのかと思った。南池袋小は各学年2クラスしかなくて、真ん中の教室が空いていたからよかったと思う。

委員

永福南小は、昭和62年に校舎が完成した学校であり、ひと昔前のオープン化の教室だが、ワークスペースとの間仕切りが確保されていることにも驚いた。

平面図などを見ると、普通教室の隣同士の壁も取り外せる構造になっているようだ。また、普通教室は大体同じ向きに教壇を設置していることが多いが、永福南小は隣り合っている普通教室の片方は右手の方、もう一方は左手の方に教壇を置いたりして、先生の声がなるべく重ならないような工夫をしているという話を聞いた。

委員長

永福南小のように教室がオープン化されているけれども、区切られるというようなことができれば理想的だということか。

委員

オープンスペースとの間が間仕切りできるようなオープン化がいいと思う。

委員

廊下は平面図の「光庭」と書いてあるところの向こう側にあるので、それぞれの学年の児童しか学年ワークスペースは歩かない構造になっている。

委員

(9)の特別支援学級に関連して、そこにあまり広くなくてもいいが、特別支援学級の児童と在籍児童の交流ができる特別支援教室があったほうがいいと思う。

また、特別支援学級の児童と在籍児童の昇降口は、子どもたちや教職員と親も交流できるような同じ場所にすべきだと思う。

委員

特別支援学級に通級する児童などは、保健室や相談室と関係してくるので、それらからあまり遠い場所に配置しない方がいいと思うが、どの辺に配置するかは今後の課題だと思う。

委員長

(1)から(9)までいろいろ意見を出してもらった。

次に、(10)トイレ、(11)体育館、(12)プールについて、一番大切なトイレについてと体育館やプールをどこに配置するかについて、意見を伺いたい。

トイレの洋式は当たり前だろう。

委員

低学年は特に洋式を使っている。和式と洋式があったら絶対洋式を選ぶと思う。

委員

和式の使い方を知らない子もいるかもしれないし、遠足などでトイレに並んでいても、和式だからできないからと洋式のほうにずらっと並んでいたりする。

委員

洋式ならば温水洗浄便座ぐらいいはないとだめだと思う。

委員

ユニバーサルデザインの観点からも、障害者用トイレは絶対にないといけない。これは子どもや地域の方、保護者で障害のある方が使えることと、子どもたちへの教育的な観点から各階に障害者用トイレがないといけないと思う。

委員

トイレの難しいところは、掃除との関係だ。きれいに掃除をしていけば、きれいに使う。そういうことも考えていかなければいけないと思う。

委員長

掃除のしやすい構造というのがあるのかわからないが、トイレは洋式だけでいいか。それとも和式があったほうがいいか。

委員

病院へ行っても今のところは両方ある。

委員

不特定多数の人が使用するサービスエリアなどでは、知らない人が座った後に座るのが嫌だから和式に入るといふ人はいる。

委員

中野昭和小・東中野小の統合委員会での議論では、最初はやはり、最近の子どもたちは洋式だろうという話だったが、子どもたちが和式を使えなくなってしまうということで、教育的観点から和式を1個残しておいたらどうかという方向で改修することになっている。

委員長

体育館はどうか。

委員

「野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について」の中では、体育館は校舎と一体として計画するとか、地域開放が可能ないように配置を考慮するなどの記述がある。今回用意した永福南小の資料の3枚目の平面図をみてほしい。永福南小はとてすばらしい。

全体の構造として右側が教室棟で、左側が管理棟になっている。体育館は1階で、天井が3階部分まである。体育館の下のほうにピロティがあるが、その下が校庭になっている。子どもたちは校庭からピロティを通過して、昇降口に入ることになる。昇降口の上にコモンスペースという少し広い玄関がある。その先が体育館という構造である。

コモンスペースの左側には、施設開放用の玄関があり、この近くに会議室、事務室、給湯室、更衣室などがある。

これが地域開放利用者が利用するスペースのようである。給湯室の上半分に階段があり、ここから2階、3階へと上がっていけるようだ。この学校は校舎を開放しているが、開放しているのは、体育館と管理棟と管理棟の上のプールである。つまり、学校にとって入られて困るのは、まず教室である。教室さえ入れなければ、どこでも開放できる。そういう意味で、開放型になっていると同時に校舎と一体になっている。

特にピロティやコモンスペース、体育館が一緒になっていると、例えば移動教室などの時の集合場所を校庭にすると、雨の日は大変である。永福南小のように、コモンスペースに集合させれば校庭からの出入りも非常に楽だと思う。

委員長

この学校の職員室はどこにあるのか。

委員

職員室は管理棟の2階にある。

委員長

体育館を開放する、地域の方が体育館に入るの、児童の昇降口と違う入り口があったほうが管理上いいということか。

委員

永福南小は、そうになっている。

委員

この学校は体育館が開放型で、事務局から示された「野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について」でもそうになっているが、特別教室も開放型にしていくべきだと思う。普通教室は授業などで常時使用していることが多いが、特別教室は、保護者や地域の方などが有効利用できるよう工夫できればさらにいいと思う。

委員

資料の平面図は1階だが、管理棟の2階は管理諸室が配置され、3階になると音楽室や家庭科室などの特別教室がある。特別教室が管理棟に配置されているので、管理棟の階段を利用すれば教室棟に入ることなく、全部開放できるということである。

委員

図工室もそうか。

委員

残念ながら図工室は、教室棟であるが、どの教室を主に開放するかによって配置を変えればいいと思う。

委員

この平面図のイメージは、「校舎のあり方検討会」で視察した渋谷区立上原中に似ている。プールと体育館が同じ棟に配置されていて、地域の方のプールや体育館への入口からは、教室には行けないようになっていたと思う。

事務局

勉強会のときに配った上原中の資料のカラー写真の裏に平面図がある。

上原中は、建物が大きく分けて二つあり、真ん中を人が通れる。

二つの建物があり、南側の建物がほとんど体育施設となっている。

体育館・プール・校庭がある体育施設棟と教室や職員室などがある校舎棟に分かれていて、地下がプールで屋上が校庭というつくりである。

委員長

いずれにしても地域開放するところと、普通教室とがきちんと分かれていないと学校管理上問題が出てくると思う。

「野方小学校・沼袋小学校統合新校校舎改築について」の中に、屋上プールと書いてあるが、プールを屋上に配置することは可能と考えてよいか。

委員

校庭の問題にもかかわってくるが、建物を北側にするか、南側にするかによって、大きく使い勝手や設計が変わってくると思う。そこから考えていかないと、何階になるかも決まらない。それによりプールや体育館の問題も考える必要がある。

さらに、体育館は災害時の避難所なので、大変重要な施設だが、普通教室などには、冷暖房を整備するという話も出ているが、これからは体育館にも冷暖房が必要だと思う。また、体育館への出入りはしやすいようにしてほしい。

災害時の関連で、災害用の資材等の倉庫もどこかに考えてもらいたい。

委員長

次に、(13)校庭、(14)給食室、ランチルーム、(15)PTA室、そこまでが主に教育関係の場所だがどうか。

委員

ランチルームについて、ランチルームと家庭科室は機能が似ているので、家庭科室とランチルームは関連付けて配置したほうが良いと思う。

委員

校庭について、できるだけ遊び場を確保することに加え、植物を育てる学習の場が必要だと思う。

委員

植物を育てる庭や畑は、場合によっては屋上でも良いと思う。私が視察に行った学校では、屋上庭園の中で屋上農園や屋上ビオトープがあった。そういうことが今技術的に可能である。特に敷地が狭いということで、校庭のスペースを確保するということがあるので、その辺は研究する必要があると思う。

委員長

次に、(16)学童クラブ及び遊び場機能、(17)防災備蓄倉庫、(18)その他について。(16)は学童クラブ等に関すること、(17)は地域に関係する防災、(18)は南池袋小にもあったが、メモリアルスペースや受付等についてである。いかがか。

委員

メモリアルスペースも必要だが、地域の歴史や学校の歴史、また古い道具類を飾る社会科資料室のようなものは学習にも使えるので、メモリアルスペースを兼ねたような、広いスペースの共用ルームが必要だと思う。

委員長

学校を地域に開放するところと、専ら学校で使うところとを分けるような形にすると受付が二つ要ようになるのか。

委員

それは人的配置との関係もある。地域開放の体育館や特別教室と学童クラブ・遊び場機能は、夜間や学校休業日に対応しないといけない。普通教室を中心とした出入り口と二つあったら、1人では対応できないだろう。

委員長

永福南小はきちんと受付が分かっているのか。

委員

分かっている。地域開放用の事務室と主事室がある。

委員

地域開放と学校の受付を、二つに分ければ二つ必要だろう。全く入り口を一つにして、1カ所で両方を見るような方法になるのか。

委員

学校は子どもが帰れば、後は教職員だけなので、夜間受付は全部統一してもよいと思う。

委員長

地域の方がボランティアで受付を担当することになったら、その人たちが学校にとって大切なものがあるところに、入り込むようになってしまう。その辺についても、十分考えないといけないと思う。

委員

今後はすべての学校に学童クラブが入ってくる。以前から学校内に学童クラブがある学校では、子どもたちは「さようなら」をすると各教室から学校内の学童クラブに行く。廊下は学校とつながっているの、よほどルールをきちんとしておかないと、学童クラブの時間帯でも学校のどこへでも行ってしまふことがある。

もう一つは、学校で勉強している時間帯と学童クラブへ行ったときの意識が変わらないということで、子どもたちの管理とか指導が大変難しい。

したがって、学校内に学童クラブがあったとしても、1回「さようなら」をし、玄関を出て別の玄関から学童クラブにいき、そこからは教室のほうには行けないような構造にしておけば、お互いのエリアを犯さずに済むと思う。地域開放用の出入り口とも別にして、きちんと整備したほうがよいと思う。

委員長

備蓄倉庫についてどうか。

委員

間仕切りが備蓄倉庫にあるとか、体育館が避難所ということを見ると体育館に近い1階に配置すべきだと思う。

委員長

(18)まで皆さん方の意見を聞いてきたが、改めて何か言い忘れたとか、つけ加えておかなければいけないものはあるか。

委員

南池袋小にもあったが、風力とエコ発電は、屋上の活用とも関係するが、相当思い切ったものをつくったほうがよいと思う。また、屋上に落ちた雨水を全部利用するというシステムもよい。ビオトープもどこかにあったほうがよい。

今後、環境問題についてみんなで自覚したり、学習していくというシンボルとして絶対に必要である。規模などについても、他から見学に来るぐらいのものがいいと思う。

委員

屋上に、例えば太陽光発電や風力発電、屋上ビオトープ、雨水利用、屋上緑化とかを一体的に環境教育フィールドみたいなものをつくると、そんなに移動しなくても見る事ができるので、インパクトがあると思う。

ただ、荷重の問題とか、そういうようなことを含めて研究する必要があるかもしれないが、おもしろいと思う。

委員

給食室の出入り口を含め、機械警備のセットが効率的にできるようなことも考えてもらいたい。

委員

(13)校庭に関連するかと思うが、学校の敷地の外側のフェンスについて、現在の学校はほとんど金網で、乗り越えようと思えば乗り越えられてしまう。いくら警備システムを導入しても簡単

に敷地内に入ってくるることができる構造になっているので、どんなものがあるかわからないが、例えばやり調の3メートルぐらいのものを周りに張るとか。防犯上、乗り越えてこられないような高さのものを考える必要があると思う。

委員長

高いけれども、威圧感のないようなものがいい。

委員

門と校舎への出入り口の関係だが、現在、門に設置されている電気錠のシステムも見直す必要があると思う。電気錠に不具合があった場合の迅速な対応のためには、門と校舎への出入り口は近い方がいい。

委員長

4番目の建築的課題への対応で、(1)外部侵入者への対策を行う。(2)事故の防止や災害への対策を行う。(3)省エネルギーに配慮し、自然資源の活用を図りつつ、維持管理経費を抑える。(4)ユニバーサルデザインに基づく施設とする。とあるが、その辺についてはどうか。

委員

(4)ユニバーサルデザインの関係で、基本的にスロープやエレベーターの設置、階段はもちろん廊下すべてに手すりの設置が必要だと思う。この間、3年前ぐらいにできた新江東清掃工場へ行ったら、すべての廊下に手すりがついており、お年寄りや障害者の方が見学に来たときも容易に動ける感じだった。近代的な建物はそうでないといけない。また、視覚障害の方のために、階段や廊下等を色分けするなど配色も工夫する必要があると思う。

そういうところを見ることで、子どもたちの福祉の勉強にもなると思う。

委員長

本日、各委員の方から出してもらった意見を取り入れていくと、相当な面積の校舎が必要になってくる。校舎は何階ぐらいが想定されるのか。

事務局

配置の関係もあるので、現時点で何階になるかは想定できないが、再編計画の中でもある程度高層化していくことを明示しているので、少なくとも4階以上と考えている。

委員

南池袋小は、いただいたパンフレットでは校庭が一部芝生になっている。今は芝生ではないようだがその理由はわかるか。

委員

管理がすごく難しいという話を聞いた。

委員長

中野区でも若宮小などで校庭の芝生化をしているが、手入れが大変だと聞いている。

委員

若宮小は校庭が広いので、芝生を養生している間、違うところで体育ができるが、統合新校でも狭い校庭で芝生化にしてしまったら、遊ぶところがなくなってしまう。

委員

校庭の芝生化については、環境にもやさしいので実施する方向でいいと思う。しかし、芝生化する場合には、整備期間中は一部校庭が使えないことや芝生化後の管理が大変なことも十分検討し、体制をきちんと整える必要があると思う。

中野区においては今後全校に本格的に実施していく方向のようだが、どのように管理していくのかということが課題になる。

委員

野球場みたいに人工芝は考えられないか。

委員

上原中が人工芝である。

委員

人工芝だとその目的に合致しないのではないか。芝生化の目的は、東京都全体のエコや緑化の推進だと思う。

委員

門の位置や芝生の問題などがある中で、平和の森公園を活用できるようにしてほしい。

委員

管理諸室の職員室、校長室の位置だが、校舎のどこにあるかが重要なポイントだと思う。校庭が見え、不審者が来たらすぐわかる入り口に近い場所がいいと思う。また、校舎の端ではなく比較的真ん中で、何かあったときにすぐ先生がかけつけられる1階がいいと思う。

委員長

いろいろと各委員から、意見が出されたのでそれを事務局でまとめてもらい、次回の統合委員会で取りまとめていきたいと思う。

委員

建物のボリュームだとかは、次回出てくるのか。

委員長

今回はまだそこまでは難しいということである。

設計するには、どのぐらいの期間が必要になるのか

事務局

設計期間は、基本設計だけでも約半年ぐらいはかかると考えている。基本設計に入る段階で、具体的に校舎の配置やどの階にどの部屋が入るなどを決めていくことになると思う。その段階でも統合委員会で意見を聞こうと考えている。計画をつくって、その後は教育委員会にお任せではなくて、校舎の配置とか、各階にこんなものを入れていくとか、そういったものも示しながら進めていきたいと考えている。

それについては、今のところまだ固まってはいるが、年度末かあるいは来年度にかけてそのような作業を行うことになると思う。

今回は、勉強会と第2回の統合委員会、そして今回出された意見をまとめて教育委員会で基本計画の素案のような形でまとめ、次回の統合委員会で確認してもらい、保護者等の意見を聞きながら、最終的には基本計画をまとめていきたいと考えている。

議事(2)その他

委員長

今回は、12月20日6時半から、沼袋小で開催したいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

副委員長

大変に貴重なご意見をたくさんいただきありがとうございました。今回は本日出された意見をもとに協議を進めたいと思う。大勢の方が集まるのは大変だと思うが、ぜひお集まりいただきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。本日はご苦労さまでした。

午後8時31分閉会